

《熱中症予防マニュアル》

市川市立百合台小学校

- 1 児童の健康観察，気象状況に注意し，日常的に熱中症予防に努める。
- 2 暑さ指数による熱中症対応

暑さ指数	対 応
3 1℃以上 《危険》 （運動は原則中止）	○休み時間ごとに給水を促し，教室では冷房をつける。 ○体育および激しい作業を伴う野外活動は， <u>原則，実施しない。</u> ○百合台タイム，昼休みは， <u>原則屋外に出ない。</u> ○観察等授業で屋外に出る場合は必ず帽子をかぶらせ， <u>水筒も持たせる。</u>
2 8℃以上 3 1℃未満 《嚴重警戒》 （激しい運動は中止）	○休み時間ごとに給水を促し，教室では室温の上昇に注意する。必要に応じて，冷房をつける。 ○体育および野外活動を実施する際は，水筒を持たせ，児童の健康観察を十分に行う。10～20分ごとに給水タイムを設け，水筒を持参していない児童は水道での給水をさせる。激しい運動や持久走は実施しない。 ○百合台タイム，昼休みについては，涼しいところでの遊びを勧める。屋外で遊ぶ場合は，必ず帽子をかぶらせる。（鬼ごっこ，ボール遊び禁止）
2 5℃以上 2 8℃未満 《警戒》 （積極的に休憩）	○体育および野外活動を実施する際は，水筒を持たせ，児童の健康観察を十分に行う。 ○激しい運動では，20～30分ごとに給水タイムを設け休憩し，水筒を持参していない児童は水道での給水をさせる。
2 5℃未満 《注意》 （積極的に水分補給）	○熱中症の兆候に注意し，運動の合間に積極的に水分補給をさせる。（熱中症による死亡事故が発生する可能性あり）

※コロナ対策（マスク，換気，人との距離感等）も考慮すること。

体育は基本マスクを外す。また屋外で2m距離が取ればマスクを外す。